

2024-25年度のための地区研修・協議会  
第2部：部門別協議会「ロータリー財団部門」

# 財団奨学金プログラム

2024-25年度  
地区ロータリー財団委員会  
奨学金小委員会委員長  
渡邊 徹（大阪東RC）

Rotary  
District 2660



# 本日の発表内容

1. ロータリー財団の奨学金プログラムについて
2. グローバル奨学金について
3. 平和フェローシップについて
4. 2660地区の奨学金プログラムの取組実績について



# 1. ローターリー財団奨学金プログラム

| 奨学金プログラム | 地区補助金                        | グローバル補助金                                       | 平和フェローシップ   |
|----------|------------------------------|--|---|
| 地区管轄委員会  | 補助金小委員会                      | 奨学金小委員会  | 平和フェローシップ小委員会   |
| 奨学金授与額   | 20～60万円<br>※申請クラブは同額以上の拠出金必要 | 30,000ドル以上<br>※スポンサークラブは拠出金不要(当地区方針)           | 修士号取得:100,600ドル(平均)<br>専門能力開発:11,400ドル(同上)<br>※TRF(ロータリー財団)から全額支給 |
| 資金調達先    | 地区補助金(DG)                    | 地区財団活動資金(DDF)<br>国際財団活動資金(WF)<br>※WFはDDF80%上乘せ | 国際財団活動資金(WF)  |



# 7 重点分野

- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 疾病予防と治療
- 平和構築と紛争予防
- 水と衛生
- 環境

ロータリー財団の補助金プロジェクトはこの  
7重点分野に沿ったものであることが必須



## 2. グローバル(補助金)奨学金について

- 応募資格（①応募資格は当地区内に在住・在学・在職または本籍(日本国籍か永住権)があること、②学士号を保有していること、③海外大学院への留学が目的で7重点分野のいずれかに該当する文約を専攻すること）
- 奨学金の授与期間は1年間
- 授与条件として、他地区・他団体の奨学金と同時拝受は不可（当地区方針）
- 支給対象は、入学金・授業料・滞在費・渡航費等全額
- スポンサークラブとホストクラブ（留学先）が代表提唱クラブとなって申請
- 事業実施期間は、申請年と派遣年の2年間

※申請年度のガバナーと派遣年度のガバナーのコンセンサスが必要

※ロータリアンと直系家族、クラブ・地区の職員は応募不可

※代表提唱者1名と副代表提唱者2名が申請時に登録必要



# 奨学生候補者の選考方法

## 次年度選考

応募期間： 2024年9月1日～10月31日（8月中旬以降に地区HPに募集要項掲載）

最終選考日： 11月中旬（応募者多数の場合、先に書類選考）

選考者： ガバナー、ガバナーエレクト、各代表幹事、地区ロータリー財団委員長、  
地区ロータリー財団各小委員会委員長、奨学金小委員会委員

## 選考条件

1. 留学先の大学院の入学許可証を入手できること。
2. 授業についていける語学力があること。
3. 大学院での専攻も含め7重点分野でキャリアを築くことを目標としていること。
4. 卒業後も地区ロータリー学友として地区やスポンサークラブと関係が継続できること。



# 3. 平和フェローシップについて

- ロータリー財団が直接授与する平和と開発について学ぶ奨学金プログラム
- ビジョン：平和活動家とリーダーのネットワークを通じた、持続可能な平和の構築
- 入学金・授業料・滞在費・渡航費など全額支給
- 修士号取得プログラム(15-24ヶ月)と専門能力開発修了証プログラム(約1年)から選択
- 毎年最大130名(修士号50名まで、専門能力開発は80名まで)が世界選抜
- 地区(クラブ)でフェロー候補者を募集、地区にて候補者の申請支援とロータリー財団への推薦を実施
- ロータリー平和センター提携大学への留学(8大学と提携7箇所の平和C)

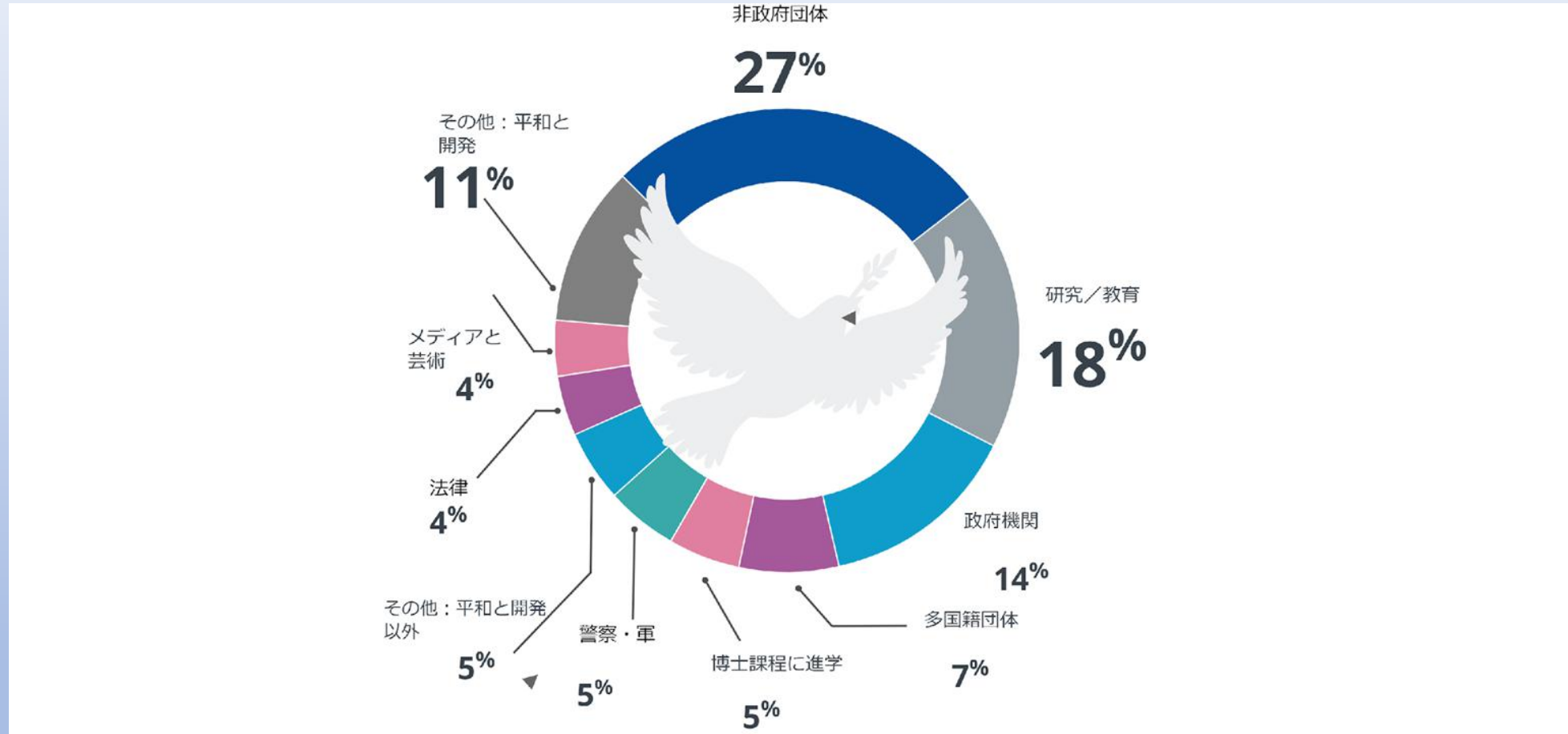


# ロータリー平和センターロケーション





# ロータリー平和センター卒業生の進路



# フェロー候補者の選考方法

## 次年度選考（2024-25年度派遣）

応募期間： オンライン申請締切2024年5月15日（7月1日地区推薦締切）

合否結果： 11月に地区と候補者に通知

## 申請資格

1. 英語に堪能であること
2. 学士号を保有し前回の学位取得プログラム（学士課程または大学院）の修了からフェローシップの開始予定日までの間に、最低3年間の期間が空いていること
3. 個人的活動や社会奉仕活動を通して、または学問上、職務上の実績を通して、国際理解と平和への専心を実証していること
4. 平和あるいは開発の分野において少なくとも3年のフルタイムの職歴を有していること(修士号)  
5年のフルタイムの職歴を有していること(専門能力開発)
5. リーダーシップの素質を有していること（修士号）  
スキルを実証していること(専門能力開発)

# 4.2660地区 の奨学金プログラムの取組実績 について

| 渡航年度    | スポンサー<br>クラブ | 氏名       | 留学先  | 現職  |
|---------|--------------|----------|--|---|
| 2005-06 | 茨木東          | 井上 悦子    | オーストラリアクイーンズランド<br>大学大学院政治国際学研究科                       | 国際移住機関(IOM)                                   |
| 2013-14 | 大東           | 宮尾真梨子    | ミドルベリー国際大学院モン<br>レー校 不拡散とテロ研究 修士<br>課程                 | 日本IBM株式会社                                     |
| 2013-14 | 千里           | 福田 真弓    | ハーバード大学 公衆衛生学修<br>士                                    | 国立循環器病研究セン<br>ター データサイエンス部<br>室長              |
| 2014-15 | 大阪中之島        | 西山 彩     | トロント大学<br>言語およびリテラシー教育                                 |   |
| 2015-16 | 地区           | 清原 宏之    | クイーンズランド大学<br>国際公衆衛生学修士                                |   |
| 2016-17 | 大阪南          | 大森 千尋    | ロンドン大学衛生熱帯医学大学<br>院                                    |   |
| 2017-18 | 大阪東          | 渡辺 菜     | ロンドン大学東洋アフリカ研究学<br>院(SOAS)                             | UNHCR<br>(国連難民高等弁務官<br>事務所)<br>コロンビア          |
| 2017-18 | 大阪西南         | バッテリー垂夢斗 | ロンドン・スクール・オブ・<br>エコノミクス アンド ポリティカル<br>サイエンス 修士課程       | 在ジュネーブ国際機関<br>本政府代表部                          |
| 2018-19 | 東大阪          | 高城 大吾    | サセックス大学/理学修士   | 元UNPOS<br>(国連PJTサービス機関)<br>パレスチナ～欧州機関に<br>求職中 |
| 2018-19 | 地区推薦         | 山口真理子    | スウェーデン ウプサラ大学 ロー<br>タリー平和センター修士課程                      | 外務省 国際協力局                                     |
| 2019-20 | 茨木           | 上砂 考廣    | ロンドン・スクール・オブ・エコノミ<br>クス アンド ポリティカル サイエンス<br>比較政治学修士課程  | ケンブリッジ大学<br>国際開発研究所<br>博士課程                   |
| 2020-21 | 吹田           | 百瀬 雄太    | シンガポール国立大学 リー・ク<br>アン・ユースクール オブ<br>ポリシー修士課程            | ILO(国際労働機関)                                   |
| 2022-23 | 大阪中央         | 後藤 悠香    | ロンドン大学衛生熱帯大学<br>キングス・カレッジ・ロンドン<br>グローバルメンタルヘルス<br>修士課程 | 留学中   |
| 2023-24 | 茨木           | 上砂 考廣    | ケンブリッジ大学<br>国際開発研究所博士課程                                | 左同  |

# 奨学金小委員会からのお願い

- 自クラブにロータリーの奨学金や平和フェローシップの問い合わせがあった場合、奨学金小委員会までご連絡願います（ガバナー事務所内）
- 2024-25年度グローバル奨学生候補者（25-26年度派遣）の  
スポンサークラブを自クラブで検討してみませんか？



ご静聴ありがとうございました。